

「若紫」 重要古語・重要語句

重要古語 傍線部の意味を答えなさい。

① 持仏据ゑ奉りて行ふ尼なりけり。

② いと惱ましげに読みゐたりける尼君

ただ人と見えず。

白うあてに瘦せたれど

髪のうつくしげにそがれたる末も

なかなか長きよりも⑦今めかしきものかな

清げなる大人二人ばかり

うつくしげなるかたちなり。

少しおぼえたるところあれば、

例の、こころなしの、かかる技をしてさいなまるこそ、

いと⑫心づきなけれ

髪ゆるるかにいと長く、めやすき人

この子の後ろ見なるべし。

罪得ることぞと常に聞こゆるを、⑯心憂く。

「こちや」と言へば、ついゐたり。

つらつきいとらうたげにて、

いはけなくかいやりたる額つき、

ねびゆかむさま⑪ゆかしき人かな。

いとはかなうものし給ふこそ、あはれに⑬後ろめたけれ。

殿におくれ給ひしほど、

すずろに悲し。

さすがにうち⑦まもりて、

この世にののしり給ふ光源氏、

いで御消息聞こえむ。

このすき者ども

鳥などもこそ見つくれ

いとはかなうものし給ふこそ、

ただ今おのれ見捨て奉らば、いかで世におはせむとすらむ。

いかでか露の消えむとすらむ

いとあやしきさまを人やみつらむ

この世にののしり給ふ光源氏、かかるついでに見奉り給はむや。

明け暮れの慰めにも見ばや。

重要語句 傍線部に注意して口語訳しなさい。

① 白き衣、山吹などの萎えたる着て走りきたる女子

（ ）

鳥などもこそ見つくれ

いとはかなうものし給ふこそ、

ただ今おのれ見捨て奉らば、いかで世におはせむとすらむ。

いかでか露の消えむとすらむ

いとあやしきさまを人やみつらむ

この世にののしり給ふ光源氏、かかるついでに見奉り給はむや。

明け暮れの慰めにも見ばや。